

東山の下小学校 下校措置のレベルと方法

レベル	状況	実施方法
【レベル５】 学校留置き	<ul style="list-style-type: none"> ○ 震度５強以上の地震で学校に避難所が開設された。 ○ 大雨で校地や周辺道路が冠水した。 ○ 強風で倒木、屋根の破損、立つことすら困難な状況。 ○ 大雪で通学路の除雪ができない。 ○ 校区、近隣で凶悪事件が発生し犯人が逃走中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童を校舎内に留置く。保護者に迎えに来てもらい引き渡す。
【レベル４】 町内集団下校	※ レベル５に準ずる状況	<ul style="list-style-type: none"> ・町内毎にまとめ、全校児童全員の所在と行先を確認した後、担当教員の引率の下、下校させる。
【レベル３】 全校一斉下校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 震度４の地震があり、校区内で建物破損の可能性がある。 ○ 強風、大雨、大雪警報が出されている。 ○ 学校や周辺で火事が発生。 ○ 市内で凶悪事件が発生し、犯人が逃走中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校が放送の指示により順番に一定時間内で学校を出る。 ・給食後、５校時後等、時程を変更させる場合がある。 ・児童には、なるべくまとまって帰るよう指導する。 ・教員は、自分が担当するところまで引率し、児童の下校を見届ける。
【レベル２】 学年部一斉下校	※ レベル３に準ずる状況	<ul style="list-style-type: none"> ・５校時後下校学年、６校時後下校学年に分かれ、一定時間内で学校を出る。 ・児童には、なるべくまとまって帰るよう指導する。 ・教員は、自分が担当するところまで移動し、児童の下校を見届ける。
【レベル１】 指導下校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象に関する各種注意報が出されている。 ○ 校区内に危険個所ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員は、非常時の状況と注意事項を伝え、学校を出ることを見届ける。
【平 時】 通常下校		<ul style="list-style-type: none"> ・通常どおりの下校